

1

主たる3会場でのプレナリセッション

空間、時間の共有は  
「情報・知識・理解の共有」  
のためには不可欠である

2

三日間を通じての看護師向けセッション

2

三日間を通じての看護師向けセッション

## チーム医療の基本

看護師の討議力、発表力の乏しさ

積極性の欠如

ワーク・ライフ・スタディバランス  
の重要性

第6回 浜松がん看護フォーラム 21

Hamamatsu Cancer Nursing Forum 21

家族の一人ががんに罹患すると家族全体に大きな変化が起こり、様々な影響や障害が生じます。患者を支えている家族の10~30%に不安や抑うつなど何らかの症状が認められており、家族ケアの必要性は高いと考えられます。特に終末期になると家族の心理的危機が訪れやすいといわれていますが、医療現場では十分なサポートができていないといえます。そこで今回は、がん患者を支える家族について理解を深め、具体的な実践例を交えて家族ケアのアセスメント方法やアプローチについて解説します。活発な討議をして、日々の看護に役立てればと思います。

日時：平成 25 年 11 月 23 日（土）  
13 時 30 分～ 17 時 30 分

場所：浜松医療センター 3 階 講堂  
〒432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328

がん患者の家族ケア

プログラム

司会	聖隷三方原病院 がん看護専門看護師 浜松医療センター がん化学療法看護認定看護師	大木 純子 先生 神谷 智子 先生
基調講演 1	<b>家族ががんになったとき</b> 聖隷クリストファー大学 看護学研究所 荒川 靖子 先生	
基調講演 2	<b>どうしたらいいの がん患者の家族ケア</b> 聖隷三方原病院 がん看護専門看護師 佐久間由美 先生	
グループワーク	<b>乳がん患者の家族への関わり方</b> 浜松医療センター がん看護専門看護師 小野田弓恵 先生	

◇参加費（1000円）を徴収致します。

◇がん情報局ホームページ（<http://www.ganjocho.org>）よりお申し込みください。

◇お車で来られる場合は、第3駐車場をご利用ください。

当日、参加者の駐車券と無料券を引換えます。

主催 NPO法人 がん情報局

こちらから申し込みできます



3

## 厳選口演セッション

3

### 厳選口演セッション

貴重な体験

乏しい優秀演題 玉石混交

不慣れな査読者

今後に期待

4

## ポスター討議（レビュー）セッション

4

ポスター討議（レビュー）セッション

他者の評価は大切

レビューワーの力量が光る

時間配分、演題数に課題

今後の主流になるだろう



5

## コンセンサスカンファレンス

5

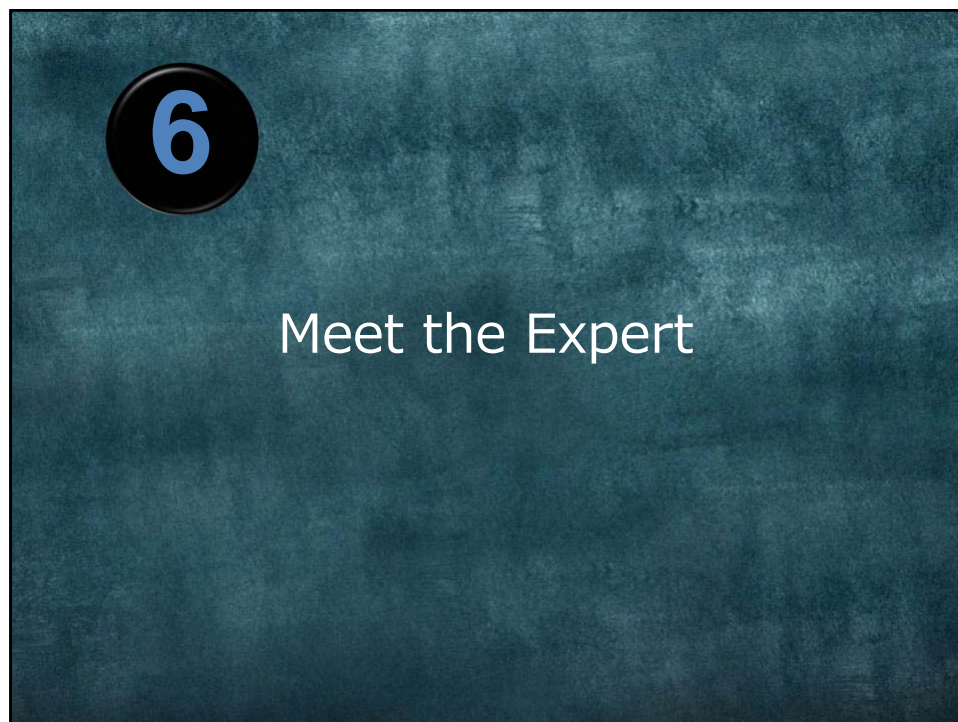
### コンセンサスカンファレンス

理事の責任

明確な意思表示力

日々の研鑽の集大成

通用しない腹芸





7

## ポスターのオンライン登録 事前印刷

7

ポスターのオンライン登録・事前印刷

こんな便利なものはない

一週間前には準備完了

今後の標準になる

その先には・・・



8

## 抄録集の電子化

8

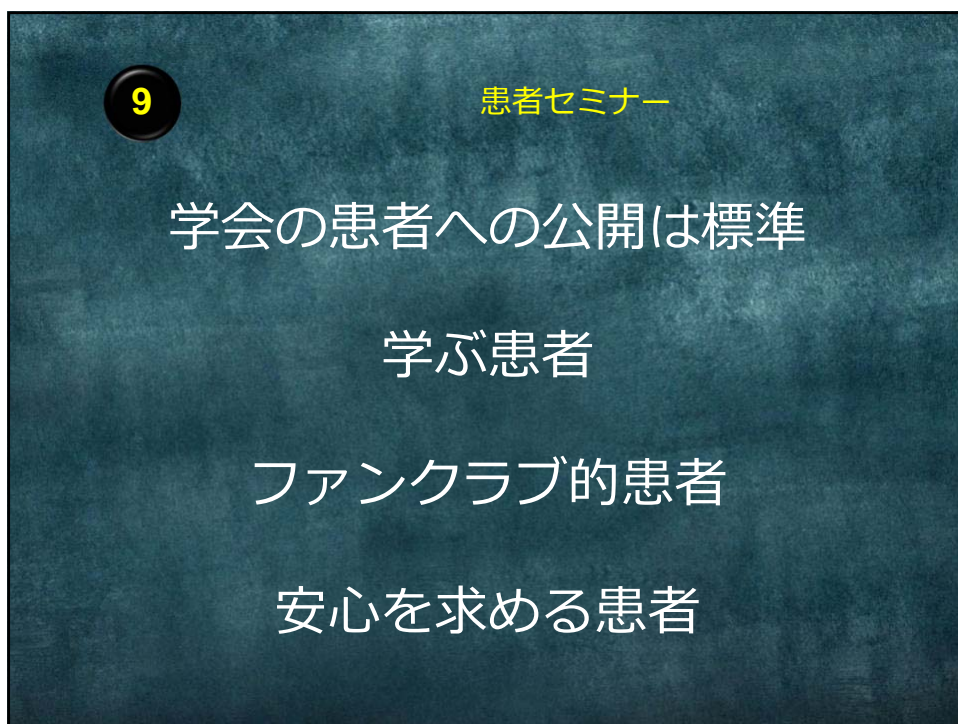
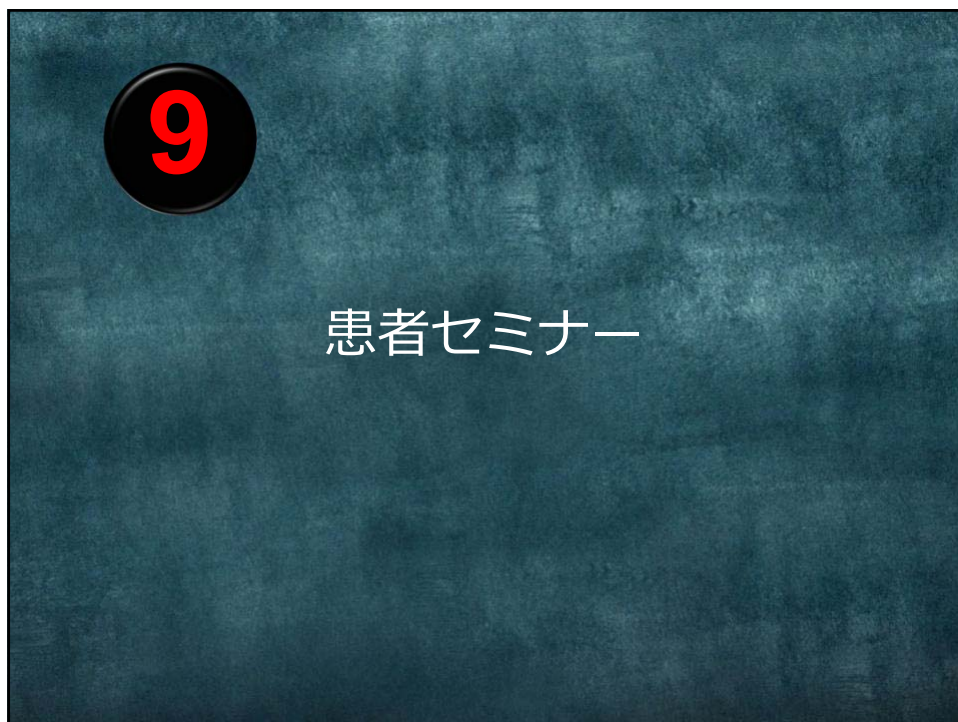
### 抄録集の電子化

#### 今後の標準

ユーザーの温度差

事前告知の不徹底

スポンサーの混乱





10

## 動画配信

10

### 動画配信

学会を学会たらしめるもの  
発表に誇りと自信と責任を  
公開することの意味  
今後の主流になるだろう

11

## プレスセンターの開設

11

プレスセンターの解説

学会のすべてを公開する

本音と本音 建前なし

広い意味でのプレゼンテーション

今後の主流になるだろう



12

## P-1 グランプリ

12

## P-1 グランプリ

地域医療、チーム医療、絆医療、ご当地医療、地域間交流、職種間交流、患者-医療者連携など、得るものは多い

隔年開催に向けて

NPO法人 がん情報局の活動に

# 13

## モーニング・ランチョン・サテライト 企画協議3回戦方式

チーム	1	2	3
実行委員会	提案	調整 提案	最終案
スポンサー	選択 提案	応諾 修正	合意 決裂

ま

と

め

成熟したNPO法人となるためには、時代の  
トレンドの最中に身を置かなくてはならない

NPO法人がん情報局のタスクは  
情報の発信、人材の育成、協調の構築である

日本と世界との架け橋になり  
がん医療のstate of the artの向上に努めていく



